

写真は総合検診

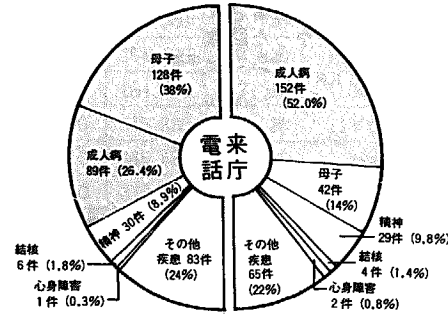
無料で秘密は厳守されます。なお、来庁の際はあらかじめ電話で連絡しておいてください。

健康、心配ですね。保健衛生課では常時健康相談をお受けしています。昨年一年間で約一千件の相談にのりました。今年四月から八月までに電話で三百二十七件、来庁

健康相談、来庁でも電話でもどっちでも

で二百九十六件の相談がありました。最も多いものはやはり成人病ですが、それに限らず健康に関することならなんでも。食生活、病気の医療機関の紹介などお気軽にご利用ください。四人の保健婦が親身になってお話を伺います。

今年度(4~8月)健康相談の内訳



皆さんの健康を守る保健婦です



坂井 祥子 (担当: 大野町部、小平方) 丸山 幸 (担当: 金巻、興野、立仏校区) 小黒ヤエ子 (担当: 板井、黒鳥、北場、鳥原) 清水真理子 (担当: 木場、山田校区)

地域の健康づくりの担い手 保健委員

保健委員さんは50世帯に1人の割合で地域から選出してもらい、さまざまな保健衛生活動にたずさわっています。現在94人で、任期は2年、会長は小寺フミさん(金巻)です。○活動は主に4つ。地域での保健衛生のPRと普及、総合検診、各種検診などの協力、老人ホームなどでのボランティア、地域の食生活改善。○今年度の目標は次の5つ。●赤ちゃんから老人までの健康づくり●年1回健康の確認、脳卒中予防●食生活の改善で高血圧や貧血をなくす●地域の環境を美しく●1年に1世帯1人は献血を。○地域での健康づくりの中心的担い手が保健委員さんです。●老人給食のボランティア。



家庭看護講座 保健衛生課では9月から「家庭看護講座」を開いています。これは一般のかたを対象に家庭

率は三二%。昨年より減少しました。また、四十歳未満の受診者が少ないのです。今年には二百七十五人しかいません。総合検診で精密検査が必要だった人は七百八十八人いました。さらに専門的検査が必要な人は百五十人ほどいます。健康だと思っただけでも、検診を受けられた方がよいのです。まだ遅くはありません。十一月にレントゲン検診があります。なお、五月の婦人検診と胃腸検診はそれぞれ二百九人、五百七人を受診しています。

今年一度も検診を受けていない人は 定期外レントゲン検診[無料]

レントゲンですが今年最後の検診を行います。特に総合検診を受けられなかった人はぜひ利用ください。日程は下表のとおりですが、皆さんの都合のよい会場でもかまいません。

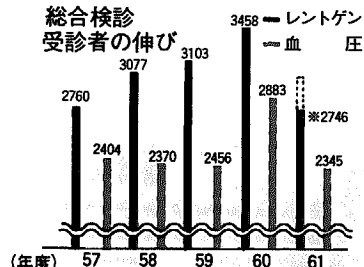
| 月 | 日 | 会場 | 時間 | | 対象地区 |
|-----|-----|-------------|-------------|----|---------------|
| | | | 午前 | 午後 | |
| 11月 | (月) | 板井公民館 | 9:30~10:00 | | 板井地区 |
| | | 木場公民館 | 10:20~11:00 | | 木場地区 |
| | | 黒鳥公民館 | 11:20~12:00 | | 黒鳥・緒立・北場地区 |
| | | ガス水道局(前企業課) | 1:15~2:10 | | 小平方・蕨方団地・鳥原新田 |
| 11月 | (火) | 鳥原公民館 | 2:20~3:00 | | 鳥原地区・大明団地 |
| | | 柳作公民館 | 9:30~10:20 | | 焼野団地・柳作地区 |
| | | 善久公民館 | 10:30~11:30 | | 善久地区 |
| | | 山田小 | 1:10~2:00 | | 山田 |
| 11月 | (水) | 立仏小 | 2:10~3:00 | | 立仏 |
| | | 北部地区公民館 | 9:30~11:30 | 1 | 寺地・寺地団地・下山田 |
| 11月 | (木) | 黒崎町公民館 | 1:00~3:00 | | 金巻・興野・大野町部 |



できる基本的な看護方法や医療知識を身につけようというもの。約40人ほどが受講中。

何より健康診断です。自分の体は果たして健康なのだろうか。それを確かめるのが毎年行っている総合検診です。早期発見早期治療が病気には何より有効です。命拾いした人もいます。例えば宮本寛さん(善久・七歳)。「体だけは大丈夫と思って、たまたま

受診したら病気が見つかった」「三年前のことです。また、岡田幸男さん(板井・壹歳)もおとしの検診で助かりました。「会社を退職したので受けたら」と岡田さん。今年の総合検診は七月に行われ、一千七百四十六人が受診しました。対象者は八千五百九十四人で受診



※61年のレントゲンは11月の秋の定期外検診(毎年300人ほど受診しています)の分が含まれていません。

黒崎町の死因(60年)

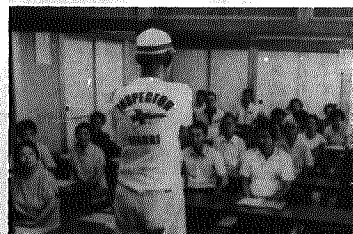
| | | |
|-----|-----|------|
| 心疾患 | 36人 | 31% |
| ガン | 35人 | 30% |
| 脳卒中 | 9人 | 7.6% |
| 肺炎 | 9人 | 7.6% |
| その他 | 19人 | 16% |

天寿を全うした人9人 健康の話の前に反対の死のことを少し。縁起でもないと言わずに聞いてください。黒崎町の死因で

健康な町づくり町民講座

町も気を使っています。八月から「健康な町づくり町民講座」を始めました。これは健康に関連したさまざまな活動を総合的に結びつけてやろうというもので、第一回は三世交代交流会(広報九月号掲載)、二回目健康な体力づくり

の実技と老人保健の講義、三回目は成人病予防と医療費の講義、四回目は若い親子を対象にしたレクリエーション(以上九月)、五回目は立仏地区を対象にした体力づくりの実技(十月)でした。それぞれ広報のお知らせ版でPRしました。いずれもたいへん好評で多くの人が参加してもらって、



町民講座

特集・いつまでも健康といっしょ 講座に検診、健康づくりを応援します

忙しい、忙しいと毎日を通していますと、フツと不安に思うときがあります。「体は大丈夫だろうか」。百%健康だと言いたくない怖さ、いつまでも快適に暮らしたい。表紙に登場していただいた人だけではなく、みんながみんなそう考えているはずですが、心臓病やガンなどの成人病が体に忍び込んできているのです。今月号の広報は「健康」の特集です。町では健康の知識や体力をつけるため「健康な町づくり町民講座」を始めました。十一日にはレントゲン検診があります。健康を確かめてみませんか。

す。昨年一年間で百十七人が亡くなりました。死因は上のグラフのとおりです。上位を代表的な成人病、心疾患、ガン、脳卒中が占めています。合わせて七割近くです。そして、老衰は九人しかいません。大半が何かの病気が原因なのです。間接的には老衰もあつたか

もしれませんが、天寿を全うされないままに死に至るのが現実です。これは昨年だけではなく毎年の傾向です。全国的にもこうです。だけれども長生きしたい。長生きするためには健康でなくてはなりません。そのためにだれもが健康を望み、気を使います。

います。二回目に参加した今井太郎さん(立仏・七歳)は「いろいろ教えられたうち一つだけ実行しています。入浴したときおしりを指圧することです。いいみたいです」。四回目に親子で参加したのは佐野八重子さん(板井・七歳)。「子供と一緒に汗を流すっていいですね。親子で丈夫にならなくちゃ」。この事業はまだ続きます。十一月十五日に午前十時から十二時まで木場公民館で、体力づくりの実技。最終回は十一月三十日。記念講演があります。元